

令和7年度 がんの在宅緩和ケア研修会 第12回 在宅医療の会

患者力を引き出す緩和ケア

～私たちができる自己決定支援のかたち～

日時

令和7年12月11日（木）14:30～16:30

場所

奈良県医師会館 3階大ホール（奈良県橿原市内膳町5-5-8）

講演・パネルディスカッション

座長

奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター長

四宮 敏章 医師

患者さん自身が自分の病気を医療者まかせにせず、
自分事として受け止め、人生を前向きに生きよう
とする。

そんな患者さんの「患者力」を上げるかわりに
ついて一緒に考えてみませんか？



講演①：在宅でひらく“生きる力”

患者力が支える緩和ケア

奈良県総合医療センター
総合診療科 部長

東 光久 医師



医療法人社団やまと 理事長

田上 佑輔 医師

講演②：

身体・精神・生活の“変化量”でつなぐ在宅がんケア
病院⇔在宅、都市⇔地方の実装



主催：奈良県医師会、奈良県

【お問い合わせ先】

奈良県福祉保険部医療政策局疾病対策課

奈良市登大路町30番地

TEL:0742-27-8928